



木知原の今昔!

54号:25・1・10

明けましておめでとうございます

新年早々読みづらい便りは一休
写真年賀としました 乙巳

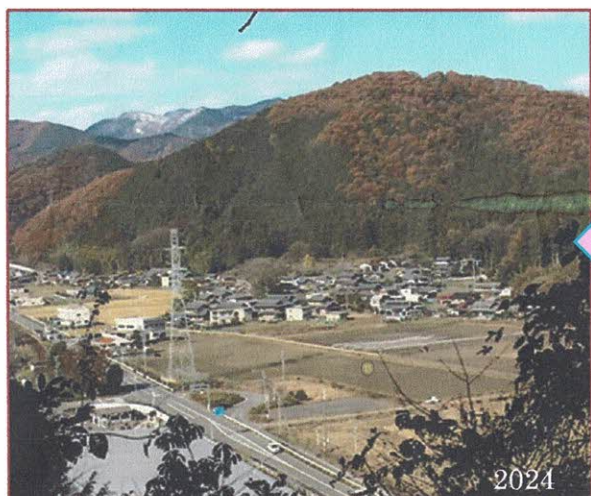


ダイヤモンドフジ?
(黒藤山)

初日の出は黒藤山頂から・夕日は一番遠くに沈む時が私の“お気に入り”
♡ 今年はずいぶんほど“美しい初日の出”を“おすそ分け”

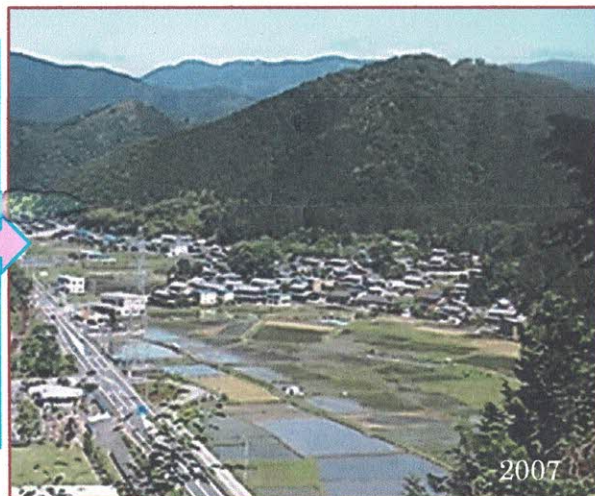


朝日で、ソラ・浦山・集落・たんぼと横一線に照らし広がる様は“一日が始まるぞ!”と気分爽快。



2024

黒藤山中腹から眺める今昔



2007

200年間かけて出来上がった村の風景が僅か一年で大変身。光る水田にはいろいろの想いが…
♡ 見慣れないためか集落とたんぼとの釣り合いがピンとこない?と思いながらシャッターを…

他類無き豊かな地勢

山河あり・耕作地ありの豊かな地勢を眺めると、弥生時代から人が住んでいたことに何ら疑問も感じない。納得してしまう…!

点線部分は根尾川と谷川との河川敷で集落は浦山の裾野に集まっていた。



2004年:中日新聞社撮影 (掲載許可済)

「薪・山菜・栗・松茸」で山へ・「魚」を求めて川への暮らしはすっかり昔話となった。

赤松の実をガム代わりに噛んだのも懐かしいが毒気は無かったのかな?うまかったが…

正月(折に触れ)にふる里の自然豊かな風景に心癒すのも良いのでは… 今年もよろしく